

Google formsによるkahootの作成

【内容】 kahootの問題をGoogle formsで作成する。

【使用アプリ】 kahoot、Google forms、スプレッドシート

【事例紹介】

子どもたちはkahootが好きで積極的に取り組んでいるため、児童同士で問題を考え出し合えばより学習を深められると考えた。問題を考えることで既習知識の確認ができる。学習が苦手な児童も、問題を作るためにわからないことを調べるなど、その後のゲームにつながる意識も高く積極的に問題作成に取り組んだ。また、作成には教師も児童にも時間がかかるという課題もあるためこの方法だと効率的に問題の作成ができる。

<方法>

- ① スプレッドシートをダウンロードする。(図1、2①)
- ② Google formsで、問題の質問formを作成する。
- ② 学級の児童に問題、選択肢、解答をGoogle formsに入力させる。
- ③ スプレッドシートにリンクさせて(図3)一覧にし、kahootにアップロードする。(図2②)

図1

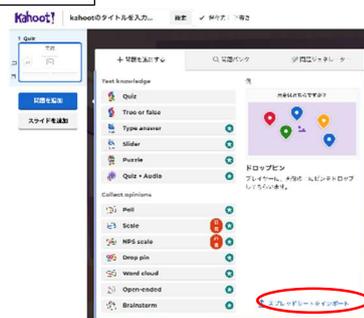
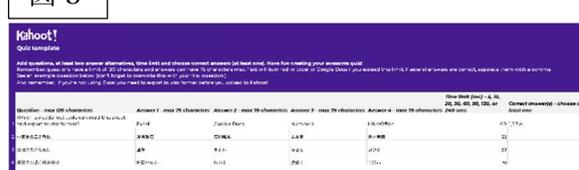


図2



図3



【終わりに】

外国語活動のクリスマス会で児童に問題を作成させて行いました。盛り上がっていました。また、作成する時間も10分ほどのため、負担も少ないです。中学校の試験前に問題を予想させて行ったこともあります。

☆教育委員会指導主事より☆

スプレッドシートから一括でインポートする機能を利用すると、問題の作成にかかる手間が大幅に軽減され、その分授業のねらいに迫る活動に時間を割り当てることが出来ますね。また、問題の収集にもGoogle フォームを活用することで、問題が事前に知られてしまうことも防げます。便利なアイデアのご報告、ありがとうございました。